

造花の材料分析による新製品開発支援

【開発の背景】

図 1 スワッグリース（左）と
仏花アレンジメント（右）

新東電器株式会社は、造花を使ったブーケ、壁掛けできるスワッグリース、仏花アレンジメント（図 1）等を制作しています。

造花は乳幼児も触れるものなので、人体に無害な材料で作られており、花卉（花びら）と葉には主にプラスチックや布が、茎には心材の針金にプラスチックや布を被覆した材料が使われています。それぞれの製品は各部分の材料を表示していますが、現在、日本国内で流通している造花は中国等海外で作られているものが多く、販売業者から表示どおりの材料が使われているかの確認を求められることがあります。

【開発の経緯・支援内容】

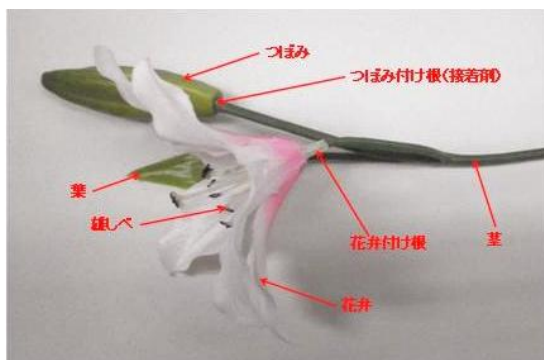


図 2 測定試料の一例

当センターは新東電器株式会社から依頼を受け提供された試料について赤外分光光度計等により測定を行いました。その結果、いずれの製品も指定の材料で作られていることが確認できました。

一例ですが、提供されたユリの造花（図 2）は、花卉はポリエステル、茎の表面はポリエチレンであることが確認できました。

今回の試験により、造花の材料に関する情報を提供し、これをもとに新商品の販売につながりました。

【開発した製品の紹介】

現在、茨城県内のホームセンターで販売されています。

なお新東電器株式会社では、オーダーメイドにも対応しています。



仏花束



アレンジメント



コサージュ

図 3 商品の一例

基礎となった事業

平成 25 年度 試験研究指導費（依頼試験）

現在の担当部門

先端技術部門

部門長

磯 智昭

TEL:029-293-7212

主 任

石川 洋明